

かわさき水ビジネスネットワーク 2015年度の活動報告について

2016年7月20日

かわさき水ビジネスネットワーク事務局



KAWA-BIZ-NET

世界の水環境改善に向けて

目次

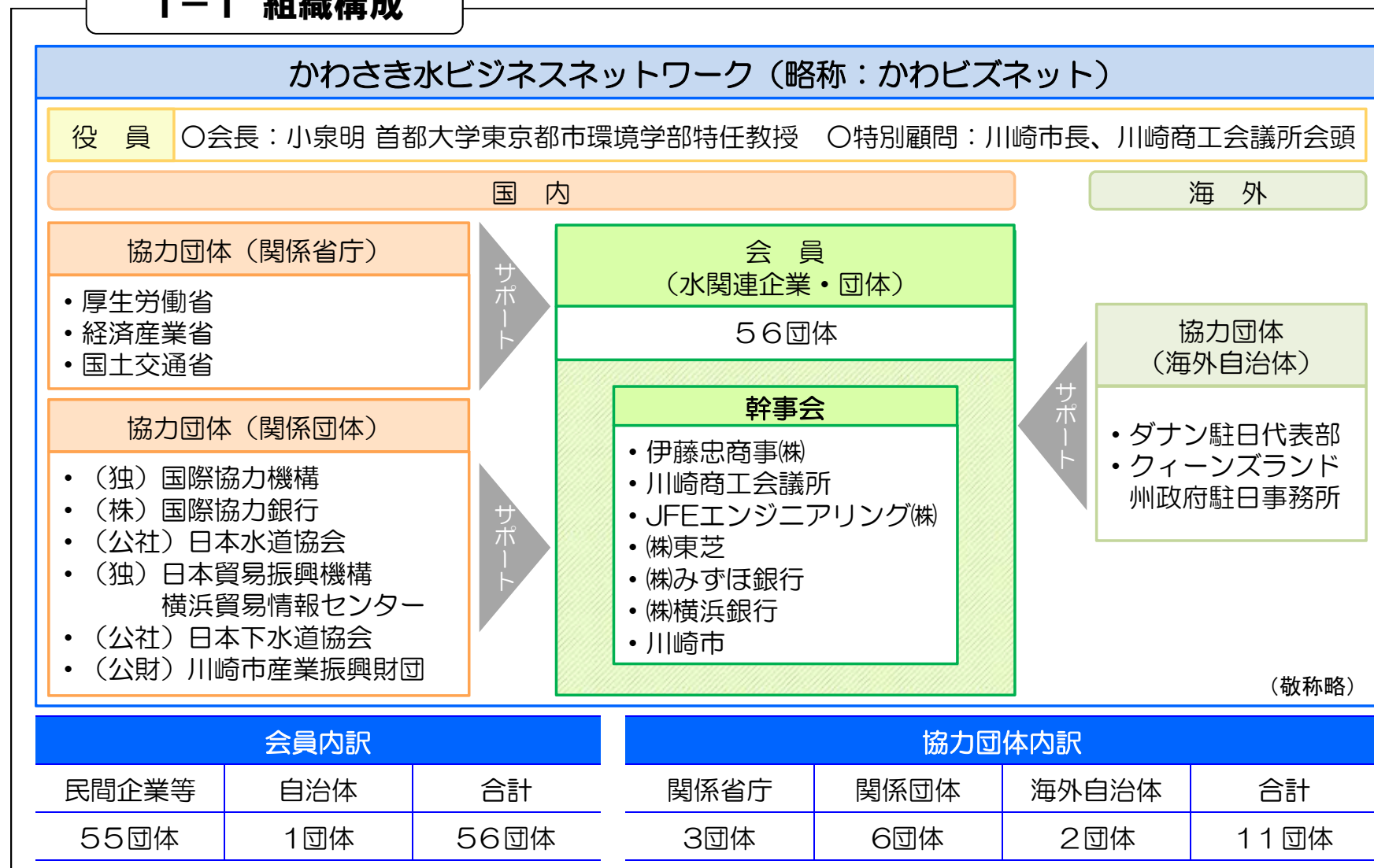
1 かわさき水ビジネスネットワークの組織構成・活動モデル

1-1 組織構成

1-2 活動モデル

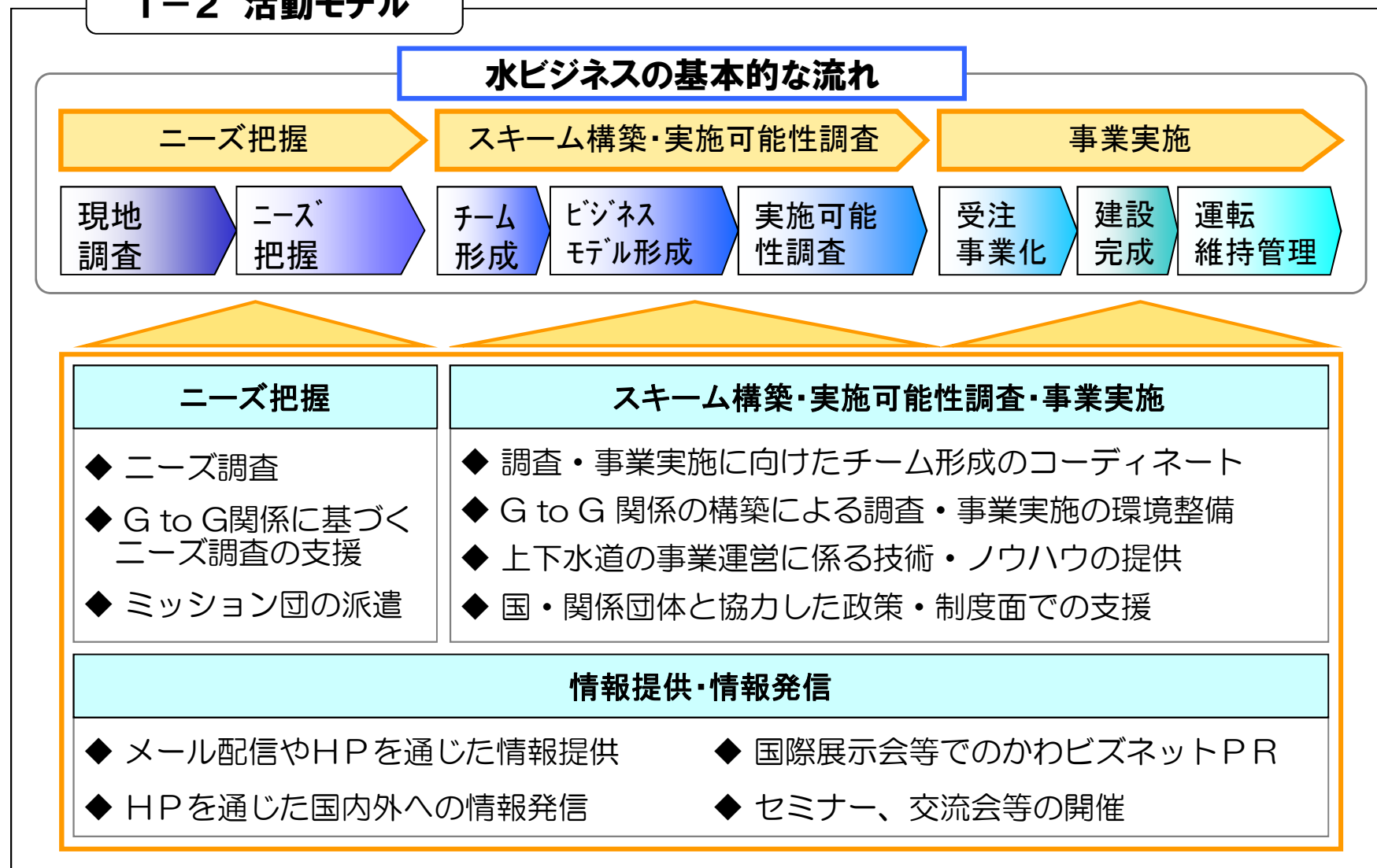
1 かわさき水ビジネスネットワークの組織構成・活動モデル

1-1 組織構成



1 かわさき水ビジネスネットワークの組織構成・活動モデル

1-2 活動モデル



目次

2 活動報告

2-1 ベトナム国バリアブントウ省の取組

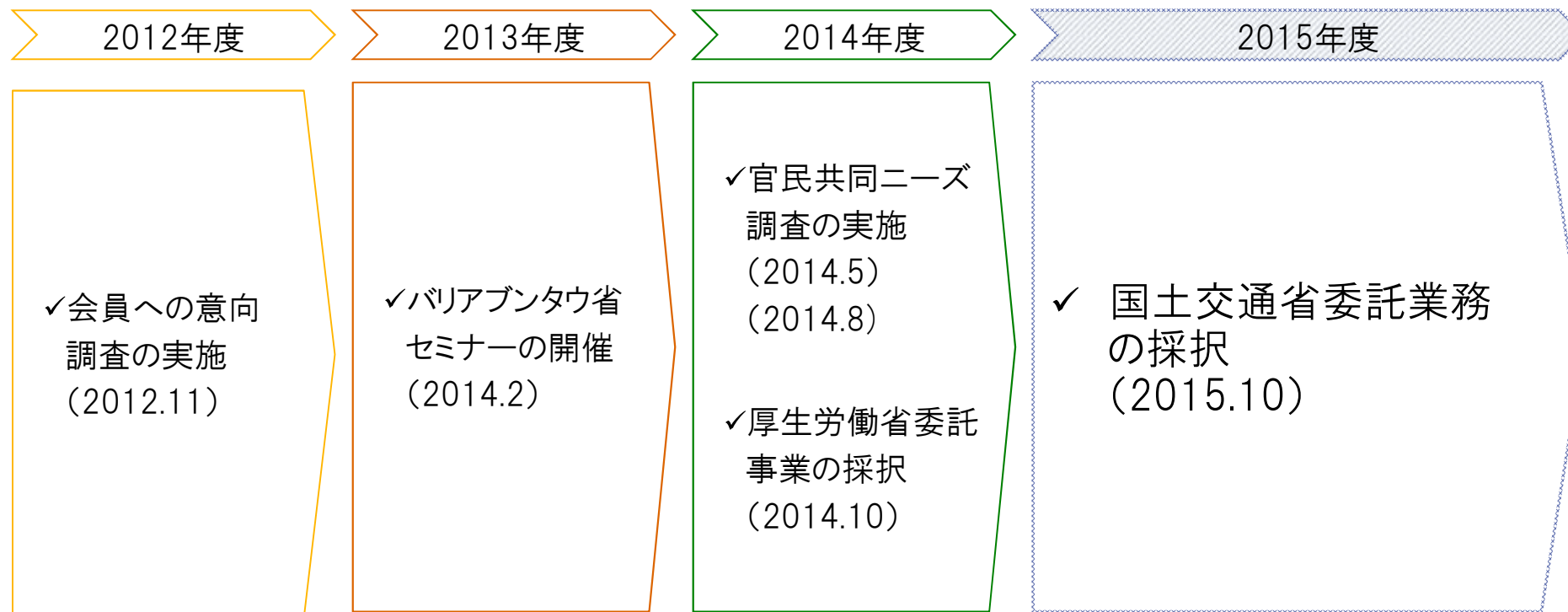
2-2 ラオス国の取組

2-3 会員への情報提供

2-4 海外への情報発信

2-5 かわさき水ビジネスネットワーク活動レビューの実施

2-1 ベトナム国バリアブントウ省の取組



ベトナム国バリアブントウ省と川崎市との主な交流

2012年9月に川崎市とバリアブントウ省は経済産業交流の覚書を、川崎商工会議所と同省商工局は貿易、投資等の促進に向けた協力協定書を締結。その後、日越国交正常化40周年記念式典への参加(2013.8)や、川崎国際環境技術展2014～2016でのブース出展など、両省・市の政府幹部や企業の相互交流が進んでいる。



2-1 ベトナム国バリアブントウ省の取組

実施可能性調査支援

国土交通省委託業務の概要

☆ 会員2社による共同提案が、国土交通省の本邦下水道技術普及方策検討業務として採択(2015.10)

期間	2015年10月16日～2016年3月22日
----	------------------------

体制	【共同提案体】オリジナル設計(株)、JFEエンジニアリング(株) 【協力先】川崎市
----	---

- ✓ 豊かな自然や貴重な生態系が残るバリアブントウ省コンダオ県は観光開発等による汚水量の増加が見込まれる
- ✓ 現状では公共下水道が整備されておらず、環境対策として下水道事業の整備が喫緊の課題
- ✓ 現地の実情を踏まえた下水道整備案を検討し、本邦下水道技術の普及方策を検討



2-1 ベトナム国バリアブントウ省の取組

実施可能性調査支援

国土交通省委託業務での現地調査

- ✓ 会員2社と川崎市による現地調査を実施(2015.12)

現地調査日程	2015年12月21日～25日
調査メンバー [オブザーバー]	オリジナル設計(株)、JFEエンジニアリング(株)、川崎市 [JICAベトナム事務所、ベトナム計画投資省(JICA派遣者)、 ベトナム建設省(JICA派遣者)]



バリアブントウ省政府との協議



コンダオ県での現地調査

2-1 ベトナム国バリアブントウ省の取組

実施可能性調査支援

国土交通省委託業務の実施結果

✓ 現地調査結果の概要

- (a) 既存の下水道計画に対して、処理場予定地の変更、分流式、推進工法など日本の技術の優位性を提案
- (b) バリアブントウ省ロン副委員長等と今後の方向性を協議・確認
(ODA案件化の実現性、川崎市の技術協力、JICAの方針※)

※ JICAの方針:「地方起点経済成長方針」

ベトナムの工業化に向けて、従来の中央政府に対する支援に加え、やる気と潜在性のある省に対してJICAが必要なインフラ整備を支援する取組。ベトナム北部のハナム省に加え、南部のバリアブントウ省を対象地区に選定中。

➤ 環境に配慮した重化学工業都市を目指し、モデル都市として川崎市に協力依頼

✓ 本業務の成果を取りまとめた報告書を国土交通省へ提出(2016.3)

2-2 ラオス国の取組

2013年度

- ✓第1回ラオス国際セミナー（JICA）及びラオス-日本水道セミナー（厚生労働省）での「かわBizネット」PR（2013.11）

2014年度

- ✓第2回ラオス国際セミナー（JICA）及びラオス-日本水道セミナー（厚生労働省）での「かわBizネット」PR（2014.11）
- ✓ラオスでのビジネス展開に関する会員アンケートの実施（2014.10）

2015年度

- ✓第3回ラオス国際セミナー（JICA）を活用したビジネスマッチング機会の提供（2016.2）
- ✓第3回ラオス国際セミナー（JICA）での「かわBizネット」PR（2016.2）

ラオス国と川崎市との主な交流

2012年からJICA「ラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクト」へ参画し、これまで延べ9名の職員を短期専門家として派遣すると共に、研修生の受入を毎年実施。

【JICAラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクト】

目標：水道公社の中長期的視野に基づく事業管理能力を強化する

期間：2012年8月～2017年8月（5年間）



2-2 ラオス国の取組

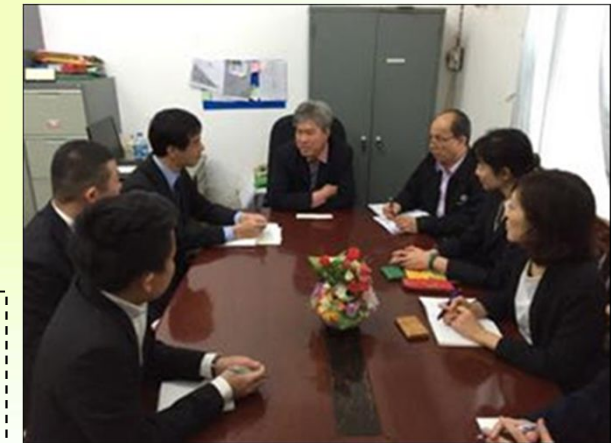
ニーズ把握

ラオス国際セミナーを活用したビジネスマッチング機会の提供

- ✓ 本市が参画しているJICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」が、2016年2月17・18日にラオス・ビエンチャン市で国際セミナーを開催
- ✓ 本セミナーへの参加・講演について、会員へ募集を実施したところ4社が希望
- ✓ ラオス国側の急な日程変更(党大会開催)により、会員1社が参加
- ✓ セミナーに先立ち、参加会員を含む調査団※がラオス国公共事業運輸省水道局、ビエンチャン水道公社への表敬及び浄水場の視察を実施

※ 調査団メンバー

JICA本部、JICAラオス事務所、横浜市水道局、神戸市水道局、川崎市上下水道局、かわBizネット会員



ラオス国公共事業運輸省
水道局副局長(写真中央)表敬

2-2 ラオス国の取組

ニーズ把握

ラオス国際セミナー（17日・18日）の開催結果

- ✓ 基調講演(50分)の中で、川崎市がかわビジネスネットの活動PR、参加会員が企業PRを実施

セミナー出席者数	約150名
ラオス国側出席者	ラオス国公共事業運輸省担当大臣、住宅都市計画局長、水道局長、水道局副局長、ビエンチャン市水道公社総裁ほか
JICAプロジェクト関係者	インドネシア(菅原専門家)、タイ、ミャンマー(福岡市水道局)、ベトナム、カンボジア(北九州市水道局)



セミナーの様子



かわビジネスネットPRの様子



参加会員のプレゼンの様子

2-3 会員への情報提供

2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
✓「地域特性を考慮した分散型システムセミナー」の開催(2013.2) ✓メールによる情報提供(随時)	✓産業技術総合研究所セミナーの開催(2014.2) ✓メールによる情報提供(随時)	✓インドネシア水道関連PPP情報交換会の開催(2014.4) ✓インドネシア水道関連PPP活動報告会の開催(2014.10) ✓メールによる情報提供(随時)	①二国間クレジット制度相談会の開催(2016.2) ②メールによる情報提供(随時)

かわbizネットでは専用ホームページや専用メールリングリストを通じた会員の皆様への情報提供や、国内外への情報発信を行っています。

<http://www.kawabiznet.com>



2-3 会員への情報提供

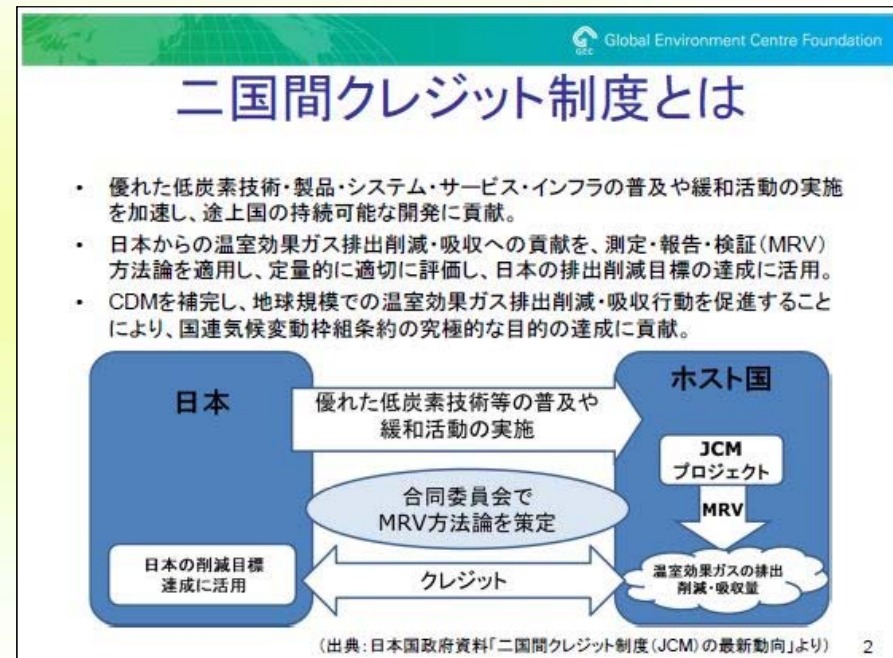
情報提供

① 二国間クレジット制度（JCM）相談会の開催

- ✓ 公益財団法人地球環境センター（GEC）の講師による相談会を企画し、参加会員を募集したところ1社が希望
- ✓ 講師からのJCM概要や実施事例の具体的な説明に対して、活発な質疑応答を実施



JCM相談会の様子



当日の配布資料から抜粋

2-3 会員への情報提供

情報提供

② メールによる情報提供（メール配信数：56件）

- ✓ セミナー・報告会等の開催案内(32件)
 - ・ ダナン投資促進セミナーのご案内
 - ・ バングラデシュビジネスセミナーの開催
 - ・ 厚生労働省「インドネシア現地調査に関する報告会」の開催 ほか
- ✓ 関係省庁・団体の調査案件等の募集(11件)
 - ・ NEDO: 平成27年度地球温暖化対策技術普及等推進事業の公募について
 - ・ 平成28年度JCM設備補助事業公募について
 - ・ JICA2016年度第1回中小企業海外展開支援事業の公示について ほか
- ✓ お知らせ(13件)
 - ・ オーストラリア・クィーンズランド州ブリスベンにおける開発案件について
 - ・ かわさきグリーンイノベーションクラスターHPの開設について
 - ・ 新規会員の参加について ほか

2-4 海外への情報発信

2012年度

✓ダナン市セミナー
開催(2013.2)

✓川崎国際環境
技術展2013で
のブース出展
(2013.2)

2013年度

✓ベトナム・ダナン市
長への情報発信
(2013.8)

✓ラオス国際セミ
ナーでの情報発信
(2013.11)

✓川崎国際環境
技術展2014での
ブース出展
(2014.2)

✓かわBizネット紹介
パンフレットの発行
(2014.2)

2014年度

✓第2回ラオス国際セ
ミナーでの情報発信
(2014.11)

✓大使館向けセミナー
での活動紹介
(2014.12)

✓川崎国際環境技術
展2015でのブース
出展(2015.2)

✓かわBizネット紹介
プロモーション・ビ
デオ(PV)の製作
(2015.2)

✓かわBizネット紹介
パンフレットの改訂
(2015.2)

2015年度

①第3回ラオス国際セミナー
(JICA)での情報発信
(2016.2)

②川崎国際環境技術展
2016でのブース出展
(2016.2)

③海外からの研修生・視察
者とのビジネスマッチング
(2016.2)

2-4 海外への情報発信

情報発信

① 第3回ラオス国際セミナーでの情報発信

- ✓ セミナーでのポスター・カタログ等の展示を希望する会員を募集したところ3社が希望(2015.11)
- ✓ セミナー会場において、かわビズネット紹介ポスター・パンフレット、会員のポスター・カタログ等を展示



セミナー会場の様子



ポスター・カタログ等の展示状況



展示スペースの様子
(盛況によりカタログは在庫切れ状態)

2-4 海外への情報発信

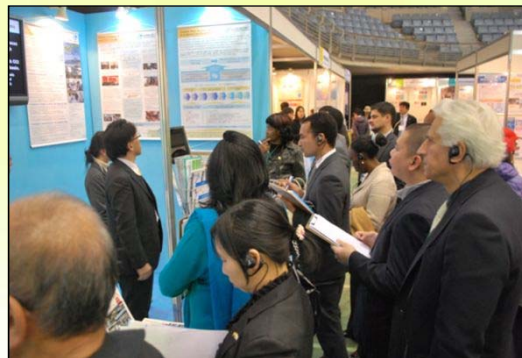
情報発信

② 川崎国際環境技術展2016でのブース出展

- ✓ 環境分野での産業交流、技術移転による国際貢献の推進を目的に川崎市が「川崎国際環境技術展2016」を開催(2016.2)
- ✓ かわBizネット事務局はブースを出展し、かわBizネット紹介プロモーション・ビデオの放映、かわBizネット紹介パンフレット及び会員カタログを展示
- ✓ インドネシア国バンドン市長や海外大使館関係者がブースへ来訪



かわBizネットの展示ブース



かわBizネット活動PRの様子



インドネシア国バンドン市長(右)と
上下水道事業管理者(中央)の歓談

2-4 海外への情報発信

情報発信

③ 海外からの研修生・視察者とのビジネスマッチング

- ✓ 中国瀋陽市環境保護局幹部職員(局長級)の
本市下水道施設への視察訪問時に、企業PR
を希望する会員を募集したところ1社が希望
- ✓ 川崎市がかわBizネットの活動PRを行い、会
員が企業PRを実施(2016.2)



会員の企業PRの様子

《参考》 受入実績		18か国・地域 189名 (2015年4月～2016年3月)
内 訳	研修生・視察者	【研修生】10か国・地域 32名 【視察者】13か国・地域 157名
	国・地域	中国(76)、フィリピン(28)、カンボジア (22)、韓国(18)、ラオス(14) ほか



2-5 かわさき水ビジネスネットワーク活動レビューの実施

2015年度

- ①3年間のかわBizネットの活動を整理・評価
- ②会員へのアンケート調査の実施(2015.10)
- ③類似団体へのアンケート調査の実施(2015.11)
- ④かわBizネット幹事の意見を収集
(骨子案に対する意見収集:2015.12)(報告書案に対する意見収集:2016.1)

かわさき水ビジネスネットワーク活動レビュー

《実施目的》

かわBizネット設立から3年間の活動を整理・評価すると共に、今後の更なる発展に向けて目指すべき方向性を検討することを目的に実施

《対象期間》

2012年8月から2015年7月を対象期間として実施

レビューの視点

当初の目的に対する実施状況の整理

3年間で得られたノウハウ・課題の整理

目的の達成に向けて必要な取組の整理



活動内容を振り返り、今後の活動に反映させる

2-5 かわさき水ビジネスネットワーク活動レビューの実施

活動レビューの実施方法

内部環境の 整理・評価	1.活動の概況			総 括
	(1)活動結果（年度別）		(2)目標の達成状況	
	2.個別活動の評価	3.実施体制	4.コミュニケーション	
	(1)クィーンズランド州	(1)幹事会	(1)総会への出席状況	
(2)瀋陽市	(2)総会	(2)セミナー等への参加状況		
(3)ダナン市		(3)かわBizHPの閲覧状況等		
(4)バリア・ブントウ省				
(5)その他の国・地域に関する活動				
(6)情報の発信・共有・提供				
参考情報：会員へのアンケート調査				
外部環境の 整理・評価	1.政策的動向との整合性	2.川崎市の動向との整合性	3.類似団体との取組比較	
	(1)国の動向	(1)川崎市の動向	(1)類似団体の取組状況	
	(2)整合性・評価	(2)整合性・評価	(2)比較・評価	
	参考情報：類似団体へのアンケート調査			

2-5 かわさき水ビジネスネットワーク活動レビューの実施

活動レビューの全体総括

かわBizネットの強み

1. GtoGを起点とした海外自治体との関係構築

- ・調査案件獲得に至った2事例は、いずれもGtoG関係の構築が起点となったものである
- ・かわBizネットの関係構築国の拡大を、GtoG関係の構築を起点として行っている

2. 情報発信力

- ・会員に対して、継続して情報提供が実施できている
- ・海外自治体等へのかわBizネットのPR活動は、多様な媒体により積極的に行われている

3. 調査案件の実施までのノウハウ

- ・ミッション団の派遣やニーズ調査を省庁等の調査案件獲得につなげるノウハウを有している
- ・過去3年間で2件の調査案件遂行の実績があり、遂行能力の構築が実現できている

かわBizネットの課題

1. 事業化案件の組成に向けた活動

- ・現状の案件実績は調査案件に留まり、事業化に向けた案件形成は今後の課題
- ・事業化に向けてはJICA等協力団体との連携強化が必要

2. 会員間等のネットワーク強化

- ・会員間等のネットワーク構築のニーズが高いが、これまで十分には行われていない
- ・会員間等の関係性強化や会員からの発信により、かわBizネットは更なる発展の可能性がある

2-5 かわさき水ビジネスネットワーク活動レビューの実施

今後の展開に向けたポイント

かわBizネットの今後の発展に向けたポイント

- ① ビジネス環境整備に向けた川崎市と海外自治体等とのGtoG関係の充実・拡大
- ② 会員への情報発信の質及び量の強化
- ③ 会員間等のネットワーク強化に向けた機会の創出
- ④ 環境分野との連携推進

【報告書の掲載先】

かわBizネットHP会員ページ：<http://www.kawabiznet.com/>

参考資料 かわビズネット関連の主な活動記録(2015年度)

日 付	活 動
2015年4月13日～17日	世界水フォーラムでの情報発信
5月20日	第1回幹事会
7月14日	2015年度総会
7月28日～31日	下水道展での情報発信
9月24日～26日	ベトナム南部商工・観光展示会での情報発信
10月16日	かわビズネット会員企業の国土交通省委託業務の受注
11月25日～27日	エコプロダクツ2015での情報発信
12月8日	第2回幹事会
12月21日～25日	ベトナム国バリアブントウ省への現地調査(国土交通省委託業務)
2016年2月5日	二国間クレジット制度(JCM)相談会の開催
2月17日	海外からの研修生・視察者とのビジネスマッチング
2月17日～18日	ラオス国際セミナーを活用したビジネスマッチング機会の提供・情報発信
2月18日～19日	川崎国際環境技術展2016でのブース出展
3月	かわさき水ビジネスネットワーク活動レビュー報告書の策定

かわさき水ビジネスネットワーク 2016年度の活動計画について

2016年7月20日

かわさき水ビジネスネットワーク事務局



KAWA-BIZ-NET

世界の水環境改善に向けて

目次

2016年度 活動計画について

- 1 ベトナム国バリアブントウ省の取組
- 2 案件形成に向けた取組
- 3 会員への情報提供・海外への情報発信

1 ベトナム国バリアブントウ省の取組

JICA「地方起点経済成長方針」への協力

- ✓ バリアブントウ省で計画しているJICAプロジェクトに川崎市が協力予定
- ✓ 協力する場合、産業分野と環境分野を中心に必要な支援を行うための調査等を実施
- ✓ 2016年4月19日(火)、20日(水)バリアブントウ省視察団が川崎市を訪問
(川崎市長表敬、入江崎水処理センター・総合スラッジセンター視察 など)



川崎市長表敬の様子



入江崎水処理センター視察の様子



入江崎総合スラッジセンター視察の様子

《バリアブントウ省視察団メンバー：計20名》

リン共産党書記、コア人民評議会副議長、ロン人民委員会副委員長、各局幹部、JICAベトナム事務所

2 案件形成に向けた取組

① ビジネス環境整備に向けた川崎市と海外自治体等とのGtoG関係の充実・拡大

- ✓ これまで関係のあったベトナム国バリアブントウ省、オーストラリア国クィーンズランド州等との関係を引き続き充実させると共に、新たな国・地域ともGtoG関係の構築を図り、会員のビジネス展開に向けた環境整備を行う(ラオス国、インドネシア国バンドン市などを想定)

国・地域	取組概要
ラオス国	上下水道分野におけるJICA中小企業現地調査への参加(2016年6月) 「JICA中小企業海外展開支援事業」応募会員への支援など
インドネシア国 バンドン市	都市間連携の覚書を活用したビジネス環境の整備(2016年2月締結) 上下水道分野におけるニーズ把握など

2 案件形成に向けた取組

□ インドネシア国バンドン市の概要

- ✓ バンドン市は、ジャカルタの南東140kmに位置するインドネシア西ジャワ州の州都であり、市域面積167km²、人口約250万人を有するインドネシアで三番目に大きい都市

□ 川崎市とバンドン市の関係

- ✓ 国際会議を通じて、環境分野における都市間の連携・協力関係を2006年より醸成
- ✓ 2015年7月に基本合意書を締結し、都市間の連携・協力について包括的な取り決めを規定
- ✓ 2016年2月に覚書を締結し、具体的な連携・協力内容を定める



協力範囲

A. 固形廃棄物管理
D. エネルギー管理

B. 廃水管理
E. 運輸技術

C. 大気質管理
F. その他の環境分野

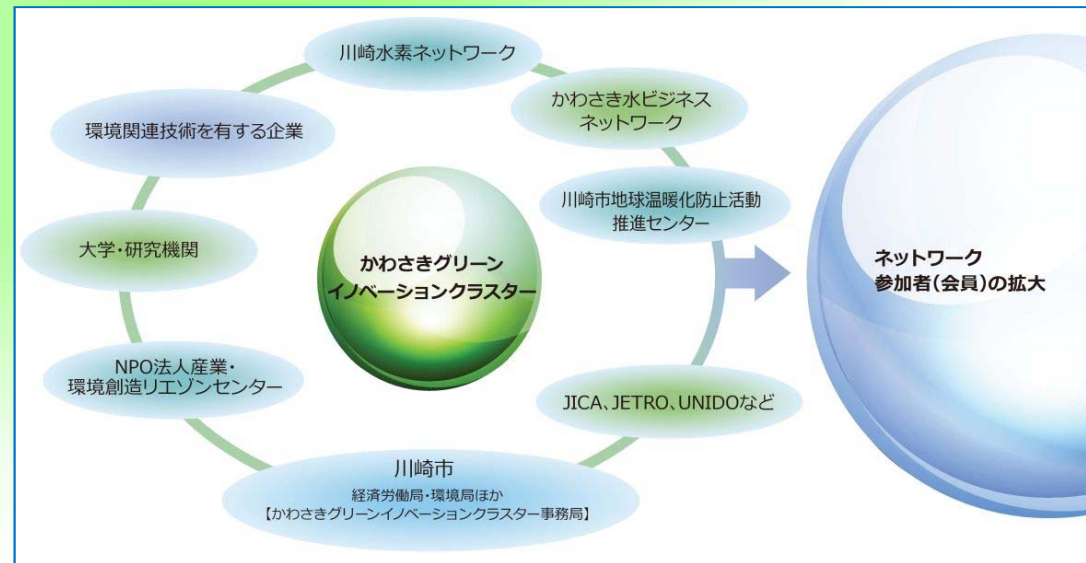
2 案件形成に向けた取組

② JICA・省庁等の調査事業の実施に向けた支援

- ✓ JICAや省庁等から公示される調査事業等に応募の意向がある会員に対し、JICA・省庁等との事前面談等での協力や川崎市の事業運営ノウハウを活かした協力を実施する

③ 環境分野との連携

- ✓ かわさきグリーンイノベーションクラスターとの定期的な情報交換や会員同士の連携に向けた取組を実施する
(2015年4月にかわBizネットは団体加入)



かわさきグリーンイノベーションクラスター連携イメージ図

3 会員への情報提供・海外への情報発信

① 会員間等のネットワーク強化に向けた機会の創出

- ✓ 海外水ビジネスの契機となるセミナーや会員間等のネットワーク強化に向けた交流会等を開催する

② メール配信等による情報の提供

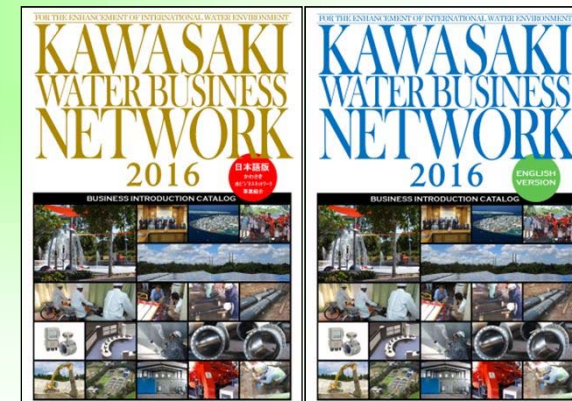
- ✓ 協力団体や海外自治体等と連携して高価値の情報を入手し、メール配信やかわビズネット会員専用ホームページ等により、会員へ情報を随時提供する

③ 川崎国際環境技術展2017でのブース出展

- ✓ 2017年2月16日(木)、17日(金)に川崎市とどろきアリーナで開催される「川崎国際環境技術展2017」においてブースを出展し、かわビズネットをPRする



セミナー開催



かわビズネット紹介パンフレット
(日本語版・英語版)

3 会員への情報提供・海外への情報発信

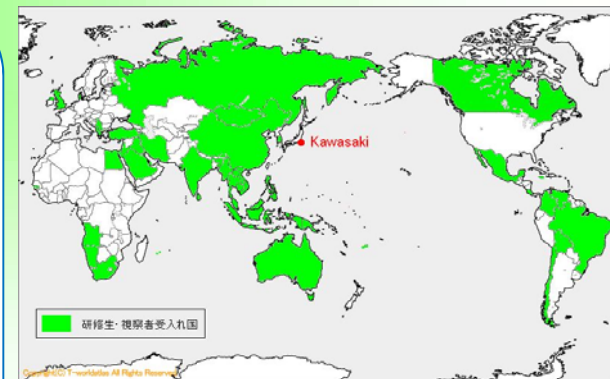
④ ラオス第4回国際セミナーでの情報発信

- ✓ 2016年11月中旬に開催予定である「ラオス第4回国際セミナー」において情報発信を行う

⑤ 海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわBizネットPR

- ✓ 海外からの研修生・視察者の受入を通じて、かわBizネットのPRを実施する

下水道分野における国際展開の拠点都市として活動
下水道分野で海外展開に先進的に取り組む団体として、国土交通省から「水・環境ソリューションハブ（Water and Environment Solution Hub:WES Hub）」の拠点都市（ハブ都市）に認定（2013年3月）

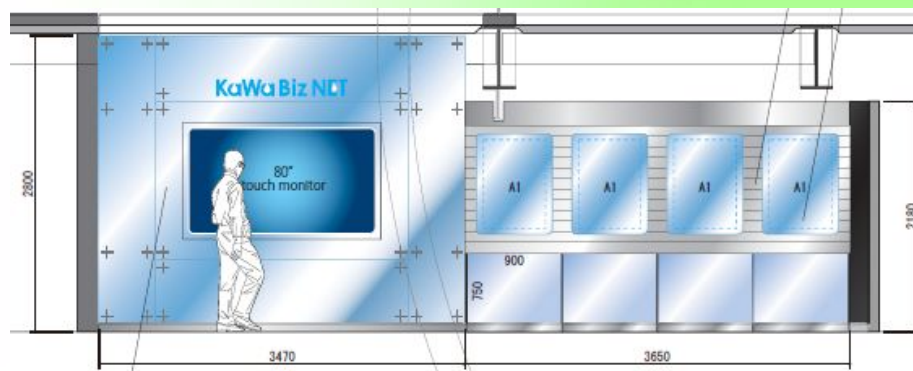


研修生・視察者の受入国・地域
(2011-2015年度:46か国から615名)

3 会員への情報提供・海外への情報発信

⑥ 長沢浄水場新広報施設の「かわBizネットコーナー」での展示内容

- ✓ 長沢浄水場新広報施設が2017年4月からオープン(予定)
- ✓ 広報施設の一部に「かわBizネットコーナー」を設置し、主に海外からの来訪者や国内の水道専門家に向けて、かわBizネットの概要や取組事例、会員の優れた上下水道技術・サービス等の情報発信を行う
- ✓ 会員の製品・ポスター等の展示について、今年度に募集を行う



「かわBizネットコーナー」イメージ図

